

議案第51号

平成29年度 勝山市水道事業会計予算

(総則)

第1条 平成29年度勝山市の水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水戸数	7,665戸
(2) 年間総給水量	3,185,894立方米
(3) 一日平均給水量	8,728立方米
(4) 主要な建設改良事業	配水管布設工事 19,000千円 消火栓改良工事 8,720千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 水道事業収益		540,106千円
第1項 営業収益		368,025千円
第2項 営業外収益		172,081千円
	支	出
第1款 水道事業費用		580,250千円
第1項 営業費用		504,925千円
第2項 営業外費用		73,825千円
第3項 予備費		1,000千円
第4項 特別損失		500千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額173,569千円は、過年度分損益勘定留保資金173,569千円で補てんするものとする。

	収	入
第2款 資 本 的 収 入		108,269千円
第1項 負 担 金		4,644千円
第3項 県 支 出 金		28,917千円
第4項 繰 入 金		8,908千円
第5項 企 業 債		65,800千円
	支	出
第2款 資 本 的 支 出		281,838千円
第1項 建 設 改 良 費		115,014千円
第2項 企 業 債 償 還 金		166,824千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、150,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した経費に係る予定額に過不足が生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 42,706千円

(たな卸資産購入限度額)

第8条 たな卸資産の購入限度額は、8,000千円と定める。

平成29年2月28日提出

勝山市長 山岸正裕

平成29年度勝山市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出
収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業収益			540,106	
	1 営業収益		368,025	
		1 給 水 収 益	353,807	水道料金
		2 受 託 工 事 収 益	250	修繕、移設による収入
		3 その他営業収益	13,968	手数料、加入金、他会計負担金ほか
	2 営業外収益		172,081	
		1 受取利息及び配当金	1,139	預金利息
		2 他 会 計 負 担 金	12,444	簡易水道等の企業債償還利息一般会計負担分ほか
		3 長期前受金戻入	128,252	長期前受金収益化額
		4 資 本 費 繰 入 収 益	29,972	簡易水道等の企業債償還元金一般会計負担分ほか
		5 雑 収 益	274	地代収入、簡易水道基金繰入金ほか

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1	水道事業費用		580,250	
	1	営業費用	504,925	
		1 原水及び浄水費	72,559	水源地ポンプ場に要する経費
		2 配水及び給水費	107,184	給配水装置及び施設の保全、修理に要する経費
		3 受託工事費	250	受託工事に要する経費
		4 総 係 費	35,315	料金、検針、徴収、その他事務に要する経費
		5 減価償却費	288,415	固定資産減価償却費
		6 資産減耗費	1,200	固定資産及びたな卸資産の除却に伴う経費
		7 その他営業費用	2	材料売却原価及び雑支出
	2	営業外費用	73,825	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	47,320	企業債償還利息
		2 繰延勘定償却	1,444	旧開発費償却費
		3 雑 支 出	9,301	量水器評価損ほか
		4 消 費 税	15,760	消費税
	3	予 備 費	1,000	
		1 予 備 費	1,000	
	4	特別損失	500	
		4 過年度損益修正損	500	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
2 資本的収入			108,269	
	1 負 担 金		4,644	
		1 負 担 金	4,644	加入者負担金
	3 県 支 出 金		28,917	
		1 県 補 助 金	28,917	簡易水道統合整備工事補助金
	4 繰 入 金		8,908	
		1 繰 入 金	8,908	消火栓設置等に係る一般会計負担分
	5 企 業 債		65,800	
1 企 業 債		65,800	企業債	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
2 資本的支出			281,838	
	1 建設改良費		115,014	
		1 拡 張 費	98,105	新設工事に係る経費
		2 改 良 工 事 費	14,299	施設改良工事等に係る経費
		3 機 械 及 び 装 置	2,610	量水器購入に係る経費
	2 企業債償還金		166,824	
1 企 業 債 償 還 金		166,824	企業債償還元金	

平成29年度勝山市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書（間接法）

（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）

（単位：円）

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当期純利益	△ 38,328,954
	繰延勘定償却	1,444,000
	減価償却費	288,414,641
	貸倒引当金の増減額（△は減少）	377,738
	賞与引当金・法定福利費引当金の増減額（△は減少）	887,321
	長期前受金戻入額	△ 128,254,811
	受取利息及び受取配当金	△ 1,139,415
	支払利息	47,319,595
	有形固定資産除去損	1,200,000
	小計	171,920,115
	利息及び配当金の受取額	1,139,415
	利息の支払額	△ 47,319,595
	業務活動によるキャッシュ・フロー	125,739,935
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 106,760,224
	国庫補助金等による収入	28,917,000
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	8,908,000
	工事負担金による収入	4,300,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 64,635,224
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	65,800,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 166,822,656
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 101,022,656
	資金増加額（又は減少額）	△ 39,917,945
	資金期首残高	854,769,784
	資金期末残高	814,851,839

給与費明細書

1.特別職

(単位 千円)

区 分		職員数 (人)	給 与 費						共済費	合計	備考
			報 酬	給 料	期末手当等 (年間支給率)	寒冷地手当	その他の 手当	計			
本年度	損益勘定支弁職員	長 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		議 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		そ の 他 の 特 別 職	24	492	-	-	-	-	492	-	492
	計	24	492	-	-	-	-	492	-	492	
前年度	損益勘定支弁職員	長 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		議 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		そ の 他 の 特 別 職	10	95	-	-	-	-	95	-	95
	計	10	95	-	-	-	-	95	-	95	
比較	損益勘定支弁職員	長 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		議 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		そ の 他 の 特 別 職	14	397	-	-	-	-	397	-	397
	計	14	397	-	-	-	-	397	-	397	

2.一般職

(1)総括

(単位 千円)

区 分		職員数 (人)	給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
			報 酬	給 料	職員手当	計			
本 年 度	損 益 勘 定 支 弁 職 員	5	-	18,961	13,174	32,135	7,103	39,238	
	資 本 勘 定 支 弁 職 員	1	-	3,588	-	3,588	-	3,588	
	合 計	6	-	22,549	13,174	35,723	7,103	42,826	
前 年 度	損 益 勘 定 支 弁 職 員	3	-	8,463	5,778	14,241	4,429	18,670	
	資 本 勘 定 支 弁 職 員	1	-	3,465	-	3,465	-	3,465	
	合 計	4	-	11,928	5,778	17,706	4,429	22,135	
比 較	損 益 勘 定 支 弁 職 員	2	-	10,498	7,396	17,894	2,674	20,568	
	資 本 勘 定 支 弁 職 員	-	-	123	-	123	-	123	
	合 計	2	-	10,621	7,396	18,017	2,674	20,691	

職 員 手 当	区 分	扶養手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	時間外勤務 手当	宿日直手当	単身赴任手当
	本年度	816	324	100	30	1,109	-	-
	前年度	191	324	63	30	591	-	-
	比較	625	-	37	-	518	-	-
の 内 訳	区 分	夜間勤務 手当	管理職手当	期末手当	勤勉手当	寒冷地手当	児童手当	
	本年度	-	308	5,886	3,774	407	420	
	前年度	-	154	2,492	1,538	215	180	
	比較	-	154	3,394	2,236	192	240	

(2)給料及び職員手当の増減額の明細

(単位 千円)

区 分	増減額	増減事由別内訳	説 明	備 考
給 料	10,621	給与改定に伴う増減分	17	給与改定の状況 本年度改定率 0.08% 実施時期 平成28年4月1日
		昇給に伴う増加分	99	平均昇給率 0.44%
		その他の増減分	10,505	人事異動その他によるもの 10,505
職員手当	7,396	制度改正に伴う増減分	252	扶養手当 72 勤勉手当 180
		その他の増減分	7,144	

(3)給料及び職員手当の状況

ア.職員1人当たり給与

区 分	一般行政職	技能労務職
平成29年1月1日現在	平均給料月額(円)	320,500
	平均給与月額(円)	338,233
	平均年齢(歳)	41.07
平成28年1月1日現在	平均給料月額(円)	264,167
	平均給与月額(円)	276,733
	平均年齢(歳)	35.11

イ.初 任 給

(単位 円)

区 分	一般行政職	技能労務職	国の制度	
			一般行政職	技能労務職
高 校 卒	146,100	(18歳)139,400～153,000	146,100	143,500
大 学 卒	167,600	-	167,600	-

ウ.級別職員数

区 分	平成29年1月1日現在		平成29年1月1日現在		平成28年1月1日現在		平成28年1月1日現在	
	一般行政職		技能労務職		一般行政職		技能労務職	
	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)
1 級	-	-	-	-	-	-	-	-
2 級	1	25.0	-	-	1	33.3	-	-
3 級	2	50.0	-	-	2	66.7	-	-
4 級	1	25.0	1	100.0	-	-	1	100.0
5 級	-	-	-	-	-	-	-	-
6 級	-	-	-	-	-	-	-	-
7 級	-	-	-	-	-	-	-	-
計	4	100.0	1	100.0	3	100.0	1	100.0

(級別の標準的な職務内容)

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
一般行政職	主 事 技 師	主 事 技 師	主 査	主 任	主 幹	課 長	部 長
技能労務職	職務による区分なし				職 長		

エ.昇給

区 分		合計	一般行政職	技能労務職
本 年 度	職員数(A)(人)	6	5	1
	昇給に係る職員数(B)(人)	4	3	1
	比率(B)／(A)(%)	66.7	60.0	100.0
前 年 度	職員数(A)(人)	4	3	1
	昇給に係る職員数(B)(人)	3	2	1
	比率(B)／(A)(%)	75.0	66.7	100.0

オ.期末手当、勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、 職務の級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	2.075	2.225	4.300	有	
前年度	2.025	2.175	4.200	有	
国の制度	2.075	2.225	4.300	有	

カ.定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続 の者(月分)	25年勤続 の者(月分)	35年勤続 の者(月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支給率等	27.4050	34.5825	49.5900	49.5900	定年前早期退職特例措置	
国の制度 (支給率等)	27.4050	34.5825	49.5900	49.5900	定年前早期退職特例措置	

キ. 特殊勤務手当

区 分	全職種	一般行政職	技能労務職
給料総額に対する比率(%)	0.2	0.2	0.0
支給対象職員の比率(%)	83.3	100.0	0.0
特殊勤務手当の名称	徴収事務		

ク.その他の手当

区 分	国の制度との異同
扶養手当	同 じ
住居手当	同 じ
通勤手当	同 じ

平成28年度 勝山市水道事業予定損益計算書
(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位 円)

1	営業収益						
	(1) 給水収益				324,694,444		
	(2) 受託工事収益				231,481		
	(3) その他営業収益				28,241,667	353,167,592	
2	営業費用						
	(1) 原水及び浄水費				64,036,778		
	(2) 配水及び給水費				76,512,000		
	(3) 受託工事費				231,481		
	(4) 総係費				28,106,333		
	(5) 減価償却費				269,258,000		
	(6) 資産減耗費用				1,200,000		
	(7) その他営業費用				1,852	439,346,444	
							△ 86,178,852
3	営業外収益						
	(1) 受取利息及び配当金				1,039,000		
	(2) 他会計負担金				12,414,000		
	(3) 長期前受金戻入金						
	イ 県補助金		301,499				
	ロ 工事負担金		35,175,860				
	ハ 繰入金		6,856,939				
	ニ 受贈財産評価額		67,130,873				
	ホ その他資本剰余金		8,334,887				
	長期前受金戻入合計			116,828,000			
	(4) 資本費繰入収益			19,984,000			
	(5) 雑収			850,000	151,115,000		
4	営業外費用						
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費			49,201,000			
	(2) 繰延勘定償却			2,165,000			
	(3) 雑支			1,884,000	53,250,000	97,865,000	
	経常利益						11,686,148
5	特別損失						
	(1) 過年度損益修正損			925,926		925,926	
	当年度純利益					10,760,222	
	前年度繰越欠損金					0	
	当年度未処分利益剰余金					10,760,222	

平成28年度 勝山市水道事業 予定貸借対照表

(平成29年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1)有形固定資産	円	円	円	円
イ 土地		57,750,422		
ロ 建物	312,718,015			
	減価償却累計額	<u>138,427,862</u>	174,290,153	
ハ 構築物	8,263,458,161			
	減価償却累計額	<u>3,865,924,308</u>	4,397,533,853	
ニ 機械及び装置	1,717,597,196			
	減価償却累計額	<u>1,104,629,621</u>	612,967,575	
ホ 車両運搬具	4,416,073			
	減価償却累計額	<u>3,084,925</u>	1,331,148	
ヘ 工具器具及び備品	6,828,819			
	減価償却累計額	<u>6,422,837</u>	405,982	
有形固定資産合計			5,244,279,133	
(2)無形固定資産				
イ ダ ム 使用権		668,266,034		
無形固定資産合計			<u>668,266,034</u>	
固定資産合計				5,912,545,167

2 流動資産

(1)現金預金		854,769,784		
(2)未収金		58,000,000		
貸倒引当金		△ 312,755		
(3)貯蔵品		1,633,520		
(4)その他流動資産		750,000		
流動資産合計				914,840,549

3 繰延勘定

(1)開発費		435,780		
繰延勘定合計			<u>435,780</u>	
資産合計				<u><u>6,827,821,496</u></u>

(単位 円)

負債の部

4 固定負債			
(1) 企業債		2,369,217,586	
固定負債合計			2,369,217,586
5 流動負債			
(1) 企業債		166,822,656	
(2) 未払金		30,000,000	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	2,161,386		
ロ 法定福利費引当金	406,293		
引当金合計		2,567,679	
(4) その他流動負債		750,000	
流動負債合計			200,140,335
6 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 県補助金	13,400,000		
ロ 工事負担金	1,520,483,538		
ハ 繰入金	302,281,541		
ニ 受贈財産評価額	2,734,283,312		
ホ その他資本剰余金	325,925,298		
長期前受金合計		4,896,373,689	
(2) 収益化累計額			
イ 県補助金	△ 6,934,497		
ロ 工事負担金	△ 937,343,260		
ハ 繰入金	△ 68,833,456		
ニ 受贈財産評価額	△ 775,125,998		
ホ その他資本剰余金	△ 82,726,198		
収益化累計額合計		△ 1,870,963,409	
繰延収益合計			3,025,410,280
負債合計			<u>5,594,768,201</u>

(単位 円)

7 資本金

資本の部

449,989,182

8 剰余金

(1) 利益剰余金
 イ 減債積立金
 ロ 利益積立金
 ハ 建設改良積立金
 ニ 当年度未処分利益剰余金
 利益剰余金合計

145,000,000

279,740,057

347,563,834

10,760,222

783,064,113

剰余金合計
 資本合計
 負債・資本合計

783,064,113

1,233,053,295

6,827,821,496

平成29年度 勝山市水道事業 予定貸借対照表

(平成30年3月31日)

(単位 円)

資産の部

1 固定資産

(1) 有形固定資産		円	円	円	円
イ	土地建物		57,750,422		
ロ	減価償却累計額	312,718,015			
ハ	構築物	145,118,573	167,599,442		
ニ	機械及び装置	8,423,828,651		4,370,755,285	
ホ	車両運搬具	4,053,073,366			
ヘ	工具器具及び備品	1,784,671,633			
ト	建設仮勘定	1,183,859,871	600,811,762		
	有形固定資産合計	4,416,073			5,198,282,361
(2)	無形固定資産	3,398,525	1,017,548		
イ	ダム使用権	6,828,819			
	無形固定資産合計	6,480,917	347,902		
	固定資産合計		0		653,293,092
					653,293,092
					5,851,575,453

2 流動資産

(1)	現金預金		814,851,839		
(2)	未収金		58,000,000		
(3)	貸倒引当金		△ 690,493		
(4)	貯蔵品		1,633,520		
	その他流動資産		750,000		
	流動資産合計				874,544,866
	資産合計				6,726,120,319

(単位 円)

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債		2,338,854,190	
固定負債合計			2,338,854,190
4 流動負債			
(1) 企業債		167,063,396	
(2) 未払金		30,000,000	
(3) 引当金			
賞与引当金	2,908,000		
法定福利費引当金	547,000		
引当金合計		3,455,000	
(4) その他流動負債		750,000	
流動負債合計			201,268,396
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
工務事業負担金	42,317,000		
繰上入金	1,522,743,457		
繰上受贈財産評価額	311,189,541		
その他の資本剰余金	2,773,502,582		
長期前受金合計	325,925,298		
(2) 収益化累計額		4,975,677,878	
工務事業負担金	△ 7,235,996		
繰上入金	△ 971,615,026		
繰上受贈財産評価額	△ 75,874,569		
その他の資本剰余金	△ 841,548,308		
収益化累計額合計	△ 88,130,587		
繰延収益合計		△ 1,984,404,486	
負債合計			2,991,273,392
			<u>5,531,395,978</u>

(単位 円)

6	資本金		449,989,182
7	剰余金		
	(1) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	145,000,000	
	ロ 利益積立金	279,740,057	
	ハ 建設改良積立金	358,324,056	
	ニ 当年度未処分利益剰余金	△ 38,328,954	
	利益剰余金合計	744,735,159	
	剰余金合計		744,735,159
	資本金合計		1,194,724,341
	負債・資本合計		6,726,120,319

注 記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

【資産の評価基準及び評価方法】

貯蔵品 個別法による原価法によっている。

【固定資産の減価償却の方法】

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

建物 定額法

その他 定額法

・主な耐用年数

建物 10年～45年

構築物 3年～60年

機械及び装置 5年～38年

車両運搬具 4年～5年

工具器具及び備品 4年～20年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法

定額法

・主な耐用年数

ダム使用权 55年

【引当金の計上方法】

(1) 退職給付引当金

福井県市町総合事務組合に加入して毎事業年度支払う一定の負担金のみを水道事業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担を全て一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に係る法定福利費に備えるため、当年度末における支給見込額に係る法定福利費に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

【消費税等の会計処理】

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

【受贈による資産の取得】

当年度、新たに計上した暮見地区簡易水道飲料供給施設、薬師神谷地区簡易水道の勝山市上水道統合に係る資産、負債及び資本の額は、資産 20,888,497 円、負債 9,100,000 円、資本 11,788,497 円である。

3 予定貸借対照表等に関する注記

【企業債の償還に係る他会計の負担】

平成 28 年度予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して 1 年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は 641,350,293 円である。

平成 29 年度予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して 1 年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は 582,749,227 円である。

4 セグメント情報に関する注記

該当なし。

5 減損損失に関する注記

該当なし。

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

該当なし。

7 重要な後発事象に関する注記

該当なし。

8 その他の注記

【引当金の取崩し】

(1) 賞与引当金

平成 29 年度において、職員の期末・勤勉手当の支給のため 2,163,000 円を取り崩す。

(2) 法定福利費引当金

平成 29 年度において、職員の期末・勤勉手当の支給に係る法定福利費を支出するため 408,000 円を取り崩す。